

令和 8 年 2 月 9 日

令和 8 (2026) 年度 長野県立美術館博物館実習 募集要項

長野県立美術館
館長 笠原美智子

1. 主旨

長野県立美術館では、大学及び大学院で学芸員課程を履修する学生の単位修得に協力し、受入れと指導を行います。美術館概要や美術作品の取扱、資料整理や普及活動の講義および実習等を行います。

2. 対象

下記の条件を全て満たす者とします。

- (1) 現在大学または大学院に在学中であり、博物館学芸員の資格取得に必要な必要科目の単位を履修済みまたは履修中で、大学が適当と認めた者。
- (2) 美術館及び学芸員職に興味のある者。なお、美術史・文化史・美学・実技の学部または専攻に在学中の者、および科目を履修する者であることが望ましい。
- (3) 実習の全日程に参加できる者。

3. 実習期間

令和 8 (2026) 年 8 月 24 日 (月) ~29 日 (土) のうち 5 日間。

活動時間は原則として 9:00~17:00 まで (休憩 1 時間含む)

※8 月 26 日 (水) は休館日のため休み。

※期間は事業などの関係により、変更となる場合があります。

4. 受入れ人数

5 名程度 (書類審査の上決定)

※申込多数の場合は、長野県の出身者及び県内の大学・大学院に在籍する者、美術に関する分野を専攻する者、最終学年の者を優先とします。

※1 大学につき 3 名以内を原則とします。大学で取りまとめの上、お申込みください。

5. 申込方法

実習希望者は、所属する大学の担当者を通じて下記書類を郵送にてお申込みください。

- (1) 博物館実習申込書 (様式 1)
- (2) 大学からの依頼書
- (3) レポート (A4 用紙縦に横書き、次の内容で 800 ~1,000 字程度、大学・学科名・氏名を明記)

・次の点がよく分かるように記載してください。

i 「なぜ長野県立美術館で実習を希望するのか」

ii 「実習を通して何を学びたいか、実習に何を求めるか」

iii 「実習で学んだことを、今後どのように活かしたいか」

※当館に関するiの部分は必ず含めて記入してください。

※自分の言葉で、自分の考えが明確に伝わるように文章にしてください。

※題名は自由に設定してください。

(4) 110円切手を貼った宛先明記（大学の担当者宛て）の返信用封筒 1通

※封筒の表に「博物館実習申込書在中」と朱書きで明記の上、郵送してください。

※お申込みについては、各大学からの依頼形式とし、実習希望者本人からの申し込みは受け付けません。

6. 申込受付期間

令和8（2026）年3月2日（月）～5月1日（金）※消印有効

原則郵送とし、持ち込み不可。

7. 結果通知

実習受入れの可否については、書類審査により決定の後、令和8（2026）年6月上旬に書面にて大学の担当者宛に通知します。

8. その他

(1)実習費は無料とし、実習生及び所属大学からの実習謝礼は受領しません。

(2)実習に伴う交通費及び滞在費は、別途各自負担となります。

(3)実習日程や内容等の詳細は、実習開始1か月前頃までに郵送で実習生本人に通知します。

(4)諸般の事情により、やむなく実習を中止または延期することもあります。あらかじめご了承ください。

(5)各所属大学の責任のもと、受講者は事前に万一の事故に対応した対物・対人等の保険に加入のこと。また、各所属大学は保険加入の確認書類等と大学指定の誓約書をあわせて送付すること（受講決定後、実習開始前まで）

9. 問合せ・書類送付先

長野県立美術館

〒380-0801 長野県長野市箱清水1-4-4

TEL：026-232-0052（9:00～17:00 ※水曜日を除く）

担当：学芸課 学習係 博物館実習担当